

## 活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

特別号  
— 2022年9月—

発行 神奈川県青少年指導員  
連絡協議会  
発行者 市丸 克己  
連絡先 045-210-3848  
神奈川県青少年課

## 特別号の発行について

横浜市青少年指導員連絡協議会 山崎 直宏

巷ではコロナの影響が収まるどころか、第7波が猛威を振るっています。つばさの発行にあたって、年何回発行できるか等々、編集委員会でも意見を交わしてきました。

その結果、本年度の通常号についてはカラー版年1回の発行とし、それとは別に、今回新任の方を含む理事のご挨拶をまとめた「特別号」を発行することといたしましたのでご一読いただけますと幸いです。

## 活動再開に向けて



神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 市丸 克己 (相模原地域)

このたび、第28期神奈川県青少年指導員連絡協議会会長に就任いたしました、相模原市青少年指導員連絡協議会の市丸克己です。前期から引き続きになりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

神奈川県青少年指導員連絡協議会は、今期で発足から55年を迎えます。未だに不透明なコロナ禍にあり、このように活動が困難となる事態が訪れようとは、皆様も思いもよらなかったのではないのでしょうか。

このような状況下においても、工夫を凝らしながら青少年の健全育成への不断の熱意をもって活動されている青少年指導員がいらっしゃるという話を耳にするたびに大変深い感銘を受けている次第です。

さて、第28期においては、各地域における青少年指導員の活動も、再開に向けた検討がなされているのではないかと思います。これまで通りの活動が出来ない、やり方を変えていかなくてはいけない、といった議論もあることでしょう。

地域には、皆様の活動を待ち望んでいる青少年がたくさんいますので、この困難の時期を乗り越え、将来を担う青少年が夢や希望を持って成長できるよう、青少年指導員が一致団結し、活動再開に向けて取組んでいきましょう。

最後に、皆様の御支援、御協力をお願い致しまして、御挨拶といたします。

## 青少年の夢と希望



副会長 辺見 伸一 (横浜地域)

今期も神奈川県青少年指導員連絡協議会の副会長をお引き受けしました横浜市青少年指導員連絡協議会の辺見と申します。この3年

間はコロナ禍で各地域の青少年指導員の皆様におかれましては活動に大変苦慮されておられることと思われま

す。その中でも将来を担う青少年が夢や希望を抱いて成長していけるように少しでもサポートしていく所存です。その為にも青少年指導員の方々のお力添えを頂きたくお願い申し上げますと同時に皆様の更なる活躍を祈念し挨拶とさせていただきます。

## 就任にあたって



副会長 岸 眞介 (川崎地域)

県理事会から推薦を受けて、副会長を務めることになりました川崎地域の岸と申します。

川崎地域は7つの行政区からなり、500名強の指導員が活躍しています。感染対策を徹底して創意工夫しながら活動を進めていますが、最近やっと子ども達の高らかな明るい笑い声や「楽しかった」という屈託のない言葉を聞けるようになりました。

ウクライナの戦争、貧困格差の問題、コロナ禍の青少年の心のあり様など関心を持ちながら、足元の地道な活動をすすめていきたいと思っています。